

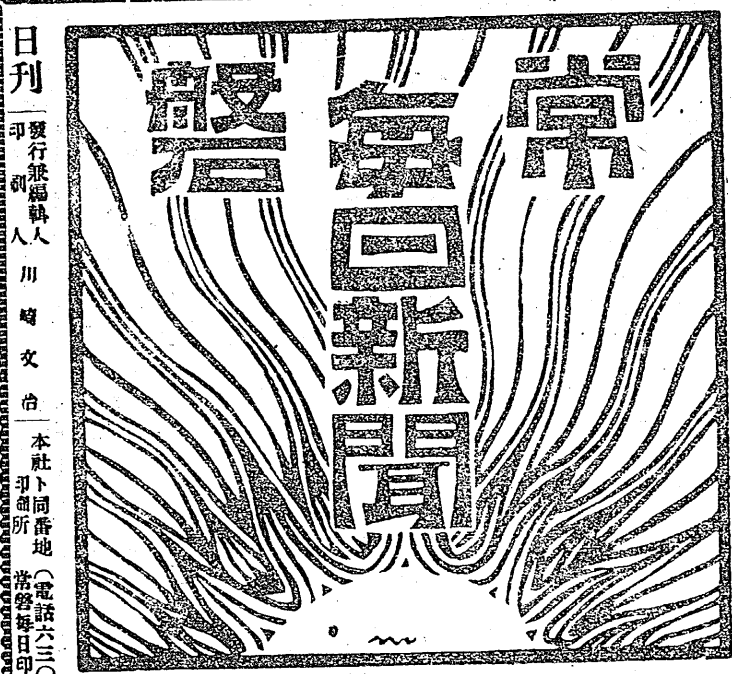
天賦之滋養

愈々新蜜發賣豫告
 四月末日頃 本年の新らしき蜂蜜が出来ます
 春は花...健康に蜂蜜...
 左の販賣所に御用命願ます
 五丁目 山野邊藥局
 田町 金子屋酒店 蜂蜜石城養蜂場
 土橋 大須賀商店 生産
 南土 町橋 大森商店
 町 龜山酒店 平町杉平

本邦噴霧器界の權威
 舶來品に優る堅牢無比
牛田式噴霧器各種
 究所新製 果樹蔬菜消毒藥
 新入荷 石灰窒素肥料
 西村屋藥舖
 平町二丁目
 電話三番



大衆文壇の人中内蝶二先生の傑品!!
 マキノプロダクション御室超特作
 甦生の美姫マキノ輝子得意の大熱演
大尉の娘 (七卷)
 悲涙 斷腸
 老巧關根達發助演 琵琶大原錦陵
 今度愈々マキノ輝子は智子と改名して復社いたしました
 美男大谷友三郎、阪東清子主演
正劍邪劍 (十八卷)
 悽愴たる戦戦の内に戀の花はさく戀に生くるか義に生き
 るか久米馬基七の愛熱大紅情争史
 日本三大仇討の隨一譽は高し
 帝キネ 直營
 マキノ
有聲座
 快傑 岩見重太郎 卷十
 明石緑郎外オールスター



常盤新聞 刊夕日十二月四

日刊 一發行部編輯人 川崎文治 本社下町番地 (電話六三〇番)

常盤毎日新聞
 新時代の新商賣
 清水正巳 (五)

訪問販賣と云ふのは最初「素人ながら信用を第一とし、熱心に商賣を始めます品物は東京製の完全なものを、お安い洋服であります。決して掛引したり、ゴマかしたり、不誠實な商賣はしません。とにかくお買上は第二としてどんなに良い品を安く賣つてゐるか。御訪問申上げますから、見るだけ見て下さい」と云つたやうな意味で、丁寧な挨拶状を郵便で出して置き、其後から訪問すれば樂々と注文が取れると云ふ注文の取り方である。人間には警戒本能と云ふものがあつて、商人の如き、突然見も知らぬ人が物を賣りに來ると、必ず警戒して近づけぬものである。そこで豫めこちらの内容を知らせて置いて信すべきものであるとの觀念を興へ、警戒本能を取除くやうにすれば、注文は取り得るものなのである。即ち訪問販賣術は行商なぞと違ひ、販賣心理學に合致した極めて面白い、信用のあり、而も新しい商賣のやり方なのである。かくして此二つの販賣法でどしどし...

昭和今春の流行
 婦人洋傘 春帽子各種
驚く可き!
 春ワイシャツの特價物 (一圓二十錢 二圓五十錢)
 賣切にならぬ中に
 平町四丁目 (電話二四〇番)
鶴屋洋品店

加工工場新設
 ガラスは
 シバヤマへ
 平町古鍛冶町縣社下
柴山硝子店

忘る、勿れ
 平町の代表的
 玩具問屋
 糸類問屋
 平町一丁目
金森下店商
 まめや号

櫻には櫻の名物
「櫻何られ」
 召し上つて下さい
 のどへ融けこむとも言はれぬ味
 櫻の香りする美味しい九重です
 〇お土産としてたしかに請合
 大折... 五十錢
 小折... 四十錢
 百匁袋入... 二十五錢
 六十匁袋入... 二十五錢
ヤトモツマ
 目丁四町平
 番四一二話電

材木ハ色川材木店へ
米材 杉五分板 入荷
 姫松一寸二分
 地方材ヨリ廉賣ス
 多少ニ不拘御用命ヲ仰付下サイ
 平町 電話三四一番

飲むとすぐキク
クノ一散
 齒痛、神經痛、頭痛の特効藥
 平町各藥店に販賣す
 試みられよ、

ヤア君か、ヤア君か、
 見違へたよ、
 お互ひに餘り立派な洋服になつたので...

 平町車場通
正札堂

人選中の所…… 俄然組閣難に陥る

田中高橋犬養三頭會議 研究会割込み運動

(東京電話)内閣組織の命運を拜受した政友會總裁田中義一男は一瀉千里の勢ひにて大臣の印授を帯びしむべく種々人選中の所顔ぶれも對して關東派よりの反對及び研究会の割込み運動に逢遇し俄然組閣難に陥り本日午前十時四十分から赤坂表町の高橋是清子邸を訪問、犬養毅氏を招いて三人鼎座し熟議中山本悌二郎、三土忠三、鳩山一郎其他の幹部續々詰め掛け引續き人選中にて組閣は意外に暇取り豫定通りの親任式へ參内する事が至難の如く觀測さる(本日正午)

閣員大体の顔觸れ

多少の異動がある

(東京電話)内閣組織の命運を拜受した田中政友會總裁は閣員名簿を本日午前十時聖上に捧呈し同日午後一時赤坂御所にて親任式を行はせらるゝ筈であつたが別項の如く組閣難に陥り未だ其手續を運ぶ事が出来ない而して大體の豫定は左記の如くで決定迄には多少の異動があるらしい模様である(本日正午)

内閣總理大臣	田中義一	文部大臣	三土 忠造
外務大臣	總理大臣兼攝 鈴木喜三郎	農林大臣	山本悌二郎
内務大臣	高橋 是清	商工大臣	中橋徳五郎
大藏大臣	宇垣 一成	逓信大臣	望月 圭介
陸軍大臣	岡田 啓介	鐵道大臣	小川 平吉
海軍大臣	原 嘉道	△内閣書記官長	鳩山一郎
司法大臣		△法制局長官	前田米藏
		△警視總監	宮田光雄
		地方長官	

大ウ汰さる

憲政系を一掃 本縣知事も断頭台に

内閣交迭に伴ひ地方長官に大異動が行はれる事は既定の事實である即ち大正十三年以來憲政會内閣の手に依りて地方の大官は憲政會系に依つて固められ政友系は殆ど一掃されたので新内閣は其施設を圓滑にする爲めには現在在是等の憲政系を動かさねばならぬ必要ある事いふ迄もなく殆ど根絶的に揺り動かされるものと見られる淘汰を免れぬ地方官は左の如くである

濱田京都、三松新潟、川淵福島、森岡島根、岡熊本、石井鳥取、中川北海道、高橋長野、大塚福岡、平塚東京、松本静岡、山縣兵庫、別府奈良、白根石川、豊田樺太、牛塚宮城、遠藤三重、三澤山形、香坂愛媛、柴田愛知、の各長官及び二木神奈川縣内務部

事件頻發に鑑み

平警察署増員か 礦山警察の新設は

平署は管轄區域が廣いので犯罪も多く署員も六十餘名居り縣下の各署中第一番であるが、最近労働問題が八釜しく、なり坑夫の組合が組織されてからは争議が随時勃發しそれに炭礦地を中心に磐城炭礦町田坑の様な大慘事が起き亦内郷の五人殺しの様な殺人事件もあり縣下各署に比して三倍以上も事件が引續いて 起きたので平署は樺村署長を始め各署員が休む間もない程懸命に働いても、他の應援を求めねばならない状態にある

横様を見 た藏重警察部長は「礦山警察の必要もあらうが平署に警視及び警部を増置する事すら豫算の關係で出来ないのだから新に警察署を設置する事は不可能な事であると思ふ、而して平署は他の署とは比較にならない程事件が多いのであるから警察官を増員する必要は充分ある」と語つて居たが礦



家庭欄

へあまの栽培法

種を播く時期は三月下旬から遅くも四月一ばい位までです。若し箱まきでしたら赤土をさけて黒土を用ひます。

芽が出て二三寸したら肥料に油粕をやります。油粕一升に對して水一升乃至二升位を交せて十分かき廻し、一週間斗り其まゝ放置しておいた後に一週間に二三回位の割合でかけてやります。若し箱まきでしたら内に分大分大きくなります。三四ヶ月の間は蟲がついた

人類の恐怖

市原醫師の談

人類文化の發達は一面において吾々の物質生活及び精神生活を豊かにしてはくれたがその反面において人類をしてますます體力的に弱者として行くやうな傾向が明かになつて來た學問をすることが身體を損ふことの

別名か

何かのやうに考へられるのも決して無理ではないやうな事實が吾々の目の前に次から次へと現れて來る學生にして神經衰弱に罹らない者はないと

衰弱に

なつてゐながら、これを自覺してゐない。それは、神經衰弱は多量のものだといふやうな意味のことをさしてゐるのを見るときに我國のみの傾向ではないといふことがわかる。神經衰弱は近代生活の代名詞にいつても誤りではない。更に結核性の病氣が年々とも人類の

生命を

脅かす、あることも著しい事實で文化人といはれるほどの現代青年は、その修學時代に

大部分

は、結核性の病氣であることは我國の

僅かに二名

暴行者を誅首

本町に居止まつて居ると(先山夫)山下芳造、伊藤金五郎、酒井寛、笠間富治、大森巨(支柱夫)橋本治(先山夫)角橋新太郎、月井芳芳(後山夫)菅原男太郎(先山夫)小野瀬喜三、佐久間健治(後山夫)數馬高尙、伊坂登(元山夫)赤間長右衛門(後山夫)福田榮七、吉田十三夫(先山夫)大森八之助、赤間運太郎、八部義松、井上四郎(後山夫)一柳勇(先山夫)樋田清春、草野米吉、坂橋村路、渡邊幸三、淺香又右衛門、田邊里見(支柱夫)中野榮吉(後山夫)鈴木捨吉(先山夫)佐藤一(支柱夫)榎本興六(運轉夫)細山初太(先山夫)長久保安信(支柱夫)志賀喜代之助(先山夫)小林伊助、高橋架裝七

陽氣さ漲る

石城の政情

個人消息

▽岡田弘成氏(磐城時報編輯長)本日午前五時頃夫人在玉の様な男兒を擧げ共に健全なので同君急に親父になり濟して大喜び

▽鈴木積善氏(夏井村如来寺住職)兒童研究會を設立して兒童の教化事業に働き度いと大奔走中

場合に極力これをとつてやりますれば別に手数はいりません。あとは成長が早く従つて根から水を吸ひ上げる力が旺盛ですから夏の日中は水を十分にやらなければなりません(それは日没後)かうして八月か九月頃になりますと、花が咲き實を結ぶのであります